

## SAFETYDATASHEET(製品安全データシート)

### 1.製品及び会社情報

【製品名】 Cite エクスリフト LED グルー

【会社名】 株式会社ケイトオブ東京

【住所】 東京都渋谷区神宮前 6-19-20 第 15 新井ビル 7 階

【電話番号】 03-6427-7797

【担当部署】 商品部管理課

【使用上の制限】 推奨用途以外に使用される場合には、事前に安全性をご確認ください。

本製品が体内に留意する恐れのあるような用途には使用しないでください。

### 2.危険有害性の要約

最重要危険有害性	: 蒸気を吸入すると、目、鼻、のど等の粘膜を刺激する。
有害性	: 蒸気を吸入すると、目、鼻、のど等の粘膜を刺激する
環境影響	: 現在のところ知見なし。
物理的及び化学的危険性	: 水や塩基性物質に接触したとき、並びに、布、皮などの染み込みやすいものに多量に付着したときに重合し、かなり発熱する。その際、皮膚に接触すると火傷を起こす。

#### 【GHS 分類】

##### 物理的危険性

爆発物	: 分類対象外
可燃性又は引火性ガス	: 分類対象外
エアゾール	: 分類対象外
支燃性又は酸化性ガス	: 分類対象外
高压ガス	: 分類対象外
引火性液体	: 区分 4

---

可燃性固体	: 分類対象外
自己反応性化学品	: 分類できない
自然発火性液体	: 区分外
自己発熱性化学品	: 分類できない
水反応可燃性化学品	: 分類対象外
酸化性液体	: 分類対象外
酸化性固体	: 分類対象外
金属腐食性物質	: 分類できない

## 健康有害性

急性毒性（経口）	: 区分外
急性毒性（経皮）	: 区分外
急性毒性（吸入：気体）	: 分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	: 分類できない
急性毒性（吸入：粉じん：ミスト）	: 分類できない

皮膚腐食性又は皮膚刺激性	: 分類できない
--------------	----------

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 分類できない
-------------------	----------

呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 区分 1
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない

特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 区分 3
-----------------	--------


特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: 分類できない
-----------------	----------

吸引性呼吸器有害性	: 分類できない
-----------	----------

## 環境有害性

水性環境有害性（急性）	: 分類できない
水性環境有害性（長期間）	: 分類できない
オゾン層への有害性	: 分類できない

## 【GHS ラベル要素】

絵表示	: 
注意喚起語	: 警告
危険有害性情報	: 可燃性液体。アレルギー性皮膚反応を起こす恐れ。呼吸器への刺激の恐れ。

## 注意書き

【安全対策】 : 粉塵、ヒューム、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。  
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。  
汚染された作業衣を作業場から出してはならない。  
保護手袋・保護衣・保護眼鏡・保護面を着用すること。

【応急処置】 : 皮膚に付着した場合は、多量の水と石鹼で洗うこと。  
吸入した場合、呼吸しやすい姿勢で安静にすること。  
呼吸しやすい姿勢で安静にさせること。  
気分が悪い時は、毒物センターまたは医師または薬剤師に連絡すること。  
皮膚刺激又は発疹が生じた場合： 医師の診断・手当てを受けること。  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する前に洗濯すること。

## 3.組成、成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

全成分 : トリアクリル酸トリメチロールプロパン、ジカルバミン酸ジHEMAトリメチルヘキシル、シアノアクリル酸エチル、シリカ、トリメチルベンゾイルジフェニルホスフィンオキシド、カーボンブラック

## 4. 応急処置

- 吸引した場合 : 粉塵、蒸気またはエアロゾルを吸入した場合は、直ちに新鮮な空気の吸入をすること。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに多量の石鹼と水で少なくとも 20 分間洗うこと。  
炎症が生じたり、続く場合は医師の手当てを受けること。  
高温の物質の場合、熱を取り除くために患部を大量の冷水に浸すか洗うこと。  
大量の冷水に浸すか洗う。  
汚染された衣類や靴は再使用する前に洗濯すること。
- 眼に入った場合 : 直ちに多量の水で少なくとも 20 分間洗眼すること。  
炎症が生じたり、続く場合は医師の手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合 : ただちに、医師の手当てを受ける。

## 5. 火災時の措置

- 適した消火剤 : 乾燥砂、ドライケミカル、アルコール泡、水噴霧、泡消火剤、CO2
- 消化を行う者の保護 : 救助者は適切な保護具を着用する。
- 特有の危険有害性 : 容器は加熱により爆発することがある。  
不燃性で、物質自体は燃えないが、火災時や加熱すると分解し、腐食性・有毒ガスが発生することがある。
- 可燃性液体特有の消化方法 : 万一火災が発生した場合は、最大限の距離をおいて消火器を使用するか、無人消火器を使用する。消火後は多量の水で容器を冷却する。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 一漏出物を直ちに拭き取り、すべての保護措置に従うこと。すべての着火源を取り除く。適切な保護衣を着用せずに容器や漏出物に触れないこと。  
粉塵、ヒューム、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
- 環境に対する注意事項 : 水路、下水道、地下室、狭い場所への侵入を防ぐ。
- 除去方法 : こぼれた液体を不活性物質（乾燥砂や土など）で吸収し、化学廃棄物容器に入れる。液体を吸収し、汚染された場所を洗剤と水で洗い流す。

## 7.取扱い及び保管上の注意

### 取扱

- 注意事項
- ：着火源や熱源から遠ざける。作業場所では喫煙や火気厳禁。  
静電気放電に対する予防措置をとること。  
適切な保護具を着用し、皮膚や目に触れないようにする。  
換気の良い場所でのみ使用すること。  
排気換気を行い、空気中の濃度を暴露限界以下に保つ  
使用しない時は容器を密閉して保管すること。  
作業場所に緊急用シャワー及び洗眼設備を設置すること。

### 技術的対策

- ：作業後は手洗い、洗顔、うがいをすること。  
この物質を使用した後、特に飲食前、喫煙前、トイレ使用前には、  
十分な衛生管理を行うこと。

### 保管

#### 適切な保管条件

- ：発火源から離して保管すること。  
涼しく乾燥した換気の良い場所に保管する。  
容器を密閉して保管すること。  
可燃性物質、火気、蒸気管、日光から離して保管すること。  
酸化性物質から遠ざける。子供の手の届かないところに保管すること。

## 8.暴露防止及び保護措置

### 設備対策

- ：作業中に粉塵、ヒューム、ミストが発生した場合は、換気をして空気汚染を  
暴露限度以下に抑える。

### 管理濃度

- ：未設定

### 許容濃度

- ：未設定

### 保護具

#### 呼吸の保護具

- ：呼吸を避けること。暴露した場合は、適切な呼吸保護具を着用すること。

#### 手の保護具

- ：適切な保護手袋を着用すること。

目の保護具 : 保護眼鏡を着用すること。  
皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用すること。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的状態

形状 : 液体  
色 : 黒色  
臭い : 刺激的な特有の臭気  
pH : データなし  
融点 : データなし  
沸点 : 190°C以上  
凝固点 : データなし  
引火点 : 93°C  
発火点 : データなし  
蒸気圧 : 1Paat25°C  
比重 : データなし  
密度 : 0.9~1.1  
蒸発速度 : 4.5  
溶解度 : 水には不溶  
n-オクタノール／水分配係数 : データなし  
分解温度 : データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性 : 涼しく乾燥した場所であれば安定である。  
危険有害反応可能性 : 通常の条件下ではなし。  
高湿度、高温又は直射日光の当たる場所。  
水、アルコール、アミン、アルカリとの接触により重合する。  
危険有害な分解生成物 CO<sub>2</sub>、酸化物、窒素、未知の炭化水素。  
容器は加熱により爆発することがある。  
不燃性で、物質自体は燃焼しないが、加熱により分解し、腐食性・有毒ガスを発生することがある。

---

避けるべき条件	: 熱源、火花、炎など
避けるべき材料	: 強酸化性材料、凍結状態、可燃性材料、還元性材料、金属
危険有害な分解生成物	: 刺激性、腐食性、有毒ガス

## 11. 有害性情報

急性毒性（経口）	: LD50 > 5,000 mg/kg ラット
急性毒性（経皮）	: LD50 > 2,000 mg/kg ウサギ
急性毒性（吸入：蒸気）	: 情報無し
皮膚腐食性／刺激性	: 情報無し
眼に対する重篤な損傷／刺激性	: データなし
皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 呼吸器刺激性
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: データなし
吸引性呼吸器有害性	: 情報無し

## 12. 環境影響情報

水性環境有害性（急性）	: 情報無し
水性環境有害性（慢性）	: 情報無し
生体蓄積性	: 情報無し
土壌中の移動性	: 情報無し
オゾン層への有害性	: 情報無し

## 13. 廃棄上の注意

内容物・容器を地方、地域、国、国際的な規則に従って廃棄すること。承認された施設で焼却する。

## 14. 輸送上の注意

国内規制

陸上輸送	: 消防法、労働安全衛生法に定められている運送方法に従う。
海上輸送	: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送	: 航空法に定められている運送方法に従う。
国連分類	: 分類基準に該当しない。
国連番号	: 分類基準に該当しない。

## 15. 適用法令

消防法	: 第 4 類引火性液体、第 3 類石油類
労働安全衛生法	: 該当なし
化学物質管理促進法	: 該当しない
毒劇法	: 該当しない

## 16. その他の情報

上記の記載内容は、現時点で当社が保有している情報に基づき、本製品の安全な取扱いについての参考資料として作成されたもので、製品の品質および安全性を保証するものではありません。危険・有害性の評価は、必ずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意してください。尚、この情報は新しい知見に基づき改訂する事があります。